平成 27 年度文部科学省・国家予算編成に関する要望書

平成 26 年 6 月 27 日　　NPO 法人全国ことばを育む会

理事長　加　藤　　碩

Ⅰ　インクルーシブ教育システム構築のため、特別支援教育の推進を図るうえで、つぎの人的諸条件の整備

1　特別支援教育の充実に向け、計画的な教員の定数化措置。特に特別支援教育コーディネーターの早急な定数措置の実施。通級指導教室への教員配置を現在の「加配による措置」から「教員定数法に準ずる措置」に早期に転換をはかる。全国的にアンバランスの多い中学校への通級指導教室の設置を小学校への設置の規模に拡大する。高等学校においても通級指導教室に準ずる「通級の場」を設置する。義務教育後の高等学校での特別支援教育拡充のため後期中等教育の教育課程や学習指導要領の改訂を早期に検討する

2　特別支援教育支援員の幼稚園、小学校、中学校、高等学校への配置を充実

3　地方で顕在化している特別支援学級での「児童・生徒一人、先生一人」の状況を改善し、複数の子ども達の学級編成でともに学び合える状態を早期に実現できるように検討する

4　特別支援学校へのＰＴ，ＯＴ，ＳＴ等の専門家の配置と活用並びに特別支援学級、幼稚園、小学校、中学校、高等学校へのＰＴ，ＯＴ，ＳＴ等の巡回指導の実施

5　特別支援学校に配置する看護師について財源措置化

6　教員確保と専門性の向上のための諸施策の推進。通級指導教室への教員配置が、臨時採用教員や講師でまかなわれている地域や学校を早期に解消する

Ⅱ　幼児児童生徒の障害の重度・重複化、多様化に対応した教育の充実

1　教育内容・方法の改善・充実、教育環境の整備

2　担当者の専門性向上のための研修充実の予算措置

Ⅲ　発達障がいのある児童生徒に対する教育的対応の充実